

「発信と見え方」診断 1/2 いま、どこで発信できているか

ひとことで言うと：発信の量は十分です（ホームページの記事が90日で125本、YouTubeは1日3本ほど）。手を入れる価値が大きいのは、**Googleマップの口コミが0件**なことで、**Googleマップの投稿だけ間隔が空いている**ことの2つです。

○ 続いている・整っている △ 手を入れる余地がある × 無い・止まっている — 御社の記録で確かめる項目

媒体ごとの発信（直近90日：2026年7月31日～10月29日）

媒体		最後の発信	90日の回数	ひとこと
ホームページの記事	○	10月29日	125本	うち平日の毎朝の「今日のAIニュース」が63本。ほかに動画の紹介・AI活用のヒントなど
YouTube	○	10月28日	—	公開の一覧で見える直近15本が10月24日～28日の5日間。1日3本ほどのペース
Googleマップの投稿	△	10月2日	—	最新は約4週間前の催しの案内。ほかの媒体に比べて間隔が空いている
Facebook	—	—	—	アカウントあり・ホームページから入口あり。投稿の一覧はログインが要するため、回数は御社の記録で確かめる
X（旧Twitter）	—	—	—	同上
LINE公式アカウント	○	—	—	ホームページから友だち追加の入口あり。配信の回数は御社の記録で確かめる
メルマガ	○	—	—	ホームページに登録の入口あり。配信の回数は御社の記録で確かめる

確かめ方：公開されている画面とホームページの記事一覧（ログインなし）。見えない数字は、診断のあとで御社の記録をいただいて埋めます。

口コミと顔を合わせる場

Googleマップの口コミ	×	0件。調べた人が「実際に参加した人の声」を確かめられない
顔を合わせる場（セミナー・研修）	○	月1回の年間プログラム（動画セミナー）と、会場での研修

「発信と見え方」診断 2 / 2 見つけてもらえるか・連絡できるか

探している人に見つけてもらえるか

名前でGoogleマップを探したとき	☐	出る。業種「企業経営コンサルタント」、住所・営業時間・サイトあり
「AI 研修 福岡」でGoogleマップを探したとき	☐	1番目に出る
AIに「福岡で〇〇を相談するなら」と聞いたとき	☐	6つの質問を4つのAIに聞いて、24回中22回で名前が出た（「福岡で中小企業のAI活用を支援している団体は？」など）

確かめ方：Googleマップはログインせずに検索（2026年10月29日）。AIはPerplexity・ChatGPT・Google・Claude にログインせずに聞いた記録（2026年7月13～14日）。結果は場所や時期で変わるため、毎月同じ条件で測って変化を見ます。

反応を受け取れるか（届いた人が連絡できるか）

問い合わせフォーム	☐	あり
すぐ試せる入口	☐	無料のAI活用診断・セミナー動画の1本目無料がある
LINE・メルマガ	☐	どちらも入口あり
電話	☒	ホームページにもGoogleマップにも電話番号が無い。電話で確かめたい経営者が連絡できない

来月の一手（3つの案）

- ① セミナーの参加者に口コミをお願いする** 受講後のお礼のメールに、見返りなしで口コミのお願いを1行入れます。口コミ0件の状態を抜けるのが先です。
- ② Googleマップにも新着を流す** ホームページやYouTubeで出している新着から、週1本をGoogleマップの投稿にも出します。探している人が最初に見る場所を止めないためです。
- ③ 電話の入口を決める** 電話を受けられるなら番号を載せる。受けられないなら「LINEで相談」を目立たせ、その旨を書きます。

広報AIスタッフでは、この3つから1つ選んでいただき、毎月1つずつ進めて、数字の変化を報告します。